

わんにゃんこ

問 環境政策課
☎内線 1563



皆さんのご自宅には、ペットにとって安心できる場所がありますか？
ケージやキャリーバッグなど持ち運びできる物を安心できるお気に入りの場所としてつけておくと、夜眠るときや留守番させるときなどに、無駄吠えやいたずらなどが少なくなります。また、緊急避難時やお出かけの際にパニックになることも少なくなるなど、さまざまな面で役に立ちます。日ごろの生活の一部として少しずつ慣れさせ、万が一の際にも慌てることなく行動できるように準備しましょう。

〇家(中央)の愛猫たち



右から 承太郎(オス2才)、仗助(オス2才)、小町(メス1才)

ワイルドな甘えん坊の承太郎、いたずら大好きな仗助、怖いもの知らずの小町。いつも元気に家じゅうを走り回る仲良しにゃんトリオです。

ポメラニアン5才。末っ子テンくん♡これからものびのび元気がいっぱい過ごそうね！



M家(南)のテンくん

ペットの写真募集中！

投稿者の氏名・電話番号と、ペットの名前・種類・性別・年齢を記入の上、メールか封書でお送りください。

【あて先】〒300-1292 牛久市中央3-15-1「環境政策課わんにゃんこ」係

✉ kankyouty@city.ushiku.ibaraki.jp

※封書の場合、写真は返却しません。

※掲載に不適切と思われる写真については、掲載しない場合がありますのでご了承ください。

犬、猫以外もOK
自慢のペットを
ご紹介ください！



「劇場」についての豆知識

劇場は、現在コンサートや演劇が催されるなど、さまざまな催事が行われ、お客さまを迎えられています。

その歴史は古く、最も古い劇場は古代ギリシャ時代につくられたと言われていています。そのときには現在のようにステージが高いのではなく、客席が大きなひな段のようになっており、祝祭として演劇を上演することが当時の用途でした。

その後、ずっと劇場では市民の娯楽のためにさまざまな演目が上演され続け、18世紀ごろのヨーロッパでは1回あたりの上演で音楽があり、笑劇やパントマイムがあり、オペレッタがあり、喜劇もあるという、長時間のステージが催されていました。

問 文化芸術課
☎871-2300

日本では歌舞伎小屋や芝居小屋などの専門劇場は江戸時代からつくられ、現在の「劇場」と言われるものは明治期から導入されました。その規模は次第に拡大され、戦後の経済成長時には多くの劇場が公共ホールとして全国各地に建設されてきました。

劇場は古くから現在まで、多くの人に開かれた文化装置としての機能を果たしてきました。ぜひ皆さんも気軽に劇場に足を運び、文化に触れる機会を創ってみてください。

ちょこっとカルチャー入門
掲示板

今回の豆知識に関連するイベント案内

リージョナルシアター

たくさんの方が中央生涯学習センターに親しんでもらえるように、さまざまなイベントを企画しています。
【第1回】平成31年1月20日(日) 【第2回】平成31年1月27日(日) ※詳細は広報うしく12月15日号に掲載予定です。

